



補習校便り



2025年度第4号

2025年10月4日発行

チューリッヒ日本人学校補習校

<https://www.jszurich.ch>

校長 長森 千枝

日本の「まつり」は、補習校の楽しい思い出として、子どもたちの心に深く残ります。校内に貼られた「まつり」配置図を見て、子どもたちの期待が高まります。心地よい秋晴れの9月13日に、運営委員会主催「まつり」が盛況裏に終了し、子どもたちは、仲良しの友達とかけがえない時間を過ごすことができました。「まつり」ボランティア、催しを支えてくださった皆様に心より御礼申し上げます。

赤白幕が張られた体育館。各コーナーにはのぼりが立ち、法被姿の大人や子どもが生き生きと活動し、浴衣や甚平姿の子どもたちが楽しんでいます。指導を得ている着物クラブは、自分で浴衣を着て参加しました。太鼓部は、大勢に見守られ、法被姿で今年も迫力ある演奏を披露しました。幼稚部は、今年度も保護者の支援を得てシロップバーで元気に販売をしました。保護者の協力のもと高等部と補習校教職員は、国際部といっしょに、笑顔で楽しく、うどんを提供しました。これまでは、ボランティアが缶当てや輪投げ、金魚すくいやヨーヨー釣りなどのゲームコーナーを受けもってきたところ、今年度は、補習校児童生徒が授業の一環として、担当に変わりました。日本語を実践で使う経験を積むという目的で、飲み物販売や、ゲームコーナー、おもちゃや漫画が並ぶフリーマーケットで、楽しく日本語で接客をしました。家族や友達と敬語を使う機会はまれです。それぞれのクラスでは、授業で「敬語」や「相手や場に応じた言葉遣い」を学習したり、模擬演習をしたりしました。他学年と日本語で交流できたことが楽しく、来年も活動したいという声や、幼児や小学低学年の子どもに話すことが難しかったという中学生の感想がありました。考えて言葉を交わし、日本語で接客をする経験から、新たな学びがあったことでしょう。楽しさを感じ、客に喜ばれる幸せを味わう様子がうかがえました。当日は、これから入学する家庭や校外からの参加者も多く見られました。接客に携わる子どもたちが補習校児童生徒として、胸を張ってこれまでの学びを実践で生かせるよう願いを込めて、名前シールを作って贈りました。名札を貼った子どもたちが笑顔で呼びかけ、元気に日本語で活動したことで、活気が増しました。担当時間の関係で、コーナー担当のなかった子どもたちも、来年度は参加できればと思います。

提灯が飾られた屋台で、参加者は食を楽しみました。全日校餅つき実演や、今年、協力をいただいた茶道教室で、日本伝統文化を体験した子もいます。準備に片付け、コーナー担当や出店した保護者や業者の協力があり、大勢の力が結集するからこそ、「ケ」である日常を勉学で忙しく過ごす子どもたちに「ハレ」という特別な日を与えることができます。全日校と補習校の子どもと大人、学校関係者が集う「まつり」において、日本文化を伝承し、人と人がつながりを深める豊かさを享受し、楽しさを分かち合った子どもや大人の笑顔が輝いていたように思います。参加者の笑顔を思い浮かべ、協力をいただいた皆様に心を込めて感謝申し上げます。

楽しかった「まつり」が大切な思い出となり、子どもたちは学年の折り返し地点にたどり着きました。日本を離れ、日本語を学び続けることには努力を要します。本日、持ち帰った連絡表をもとに前期を振り返り、後期に伸ばしたいところを話し合い、必ず、できたところを認め、努力をたたえ、励ましの言葉をかけてください。子どもたちが落ち着いて学べるようにご支援をいただき、ありがとうございました。学習に難しさを感じる時もあります。学校では、楽しく継続していけるように支援していきたいと考えています。各自の目標と子どもの様子を照らし合わせ、必要があれば、個別懇談会の機会に担任にご相談ください。

「泳考整頭」

教頭

「泳考整頭」これは、私を表す四字熟語だ。昨年度、国際部高学年でこのテーマに取り組んだとき、生徒にこの熟語を紹介した。意味はこうだ。悩んでいるときや落ち込んだときこそ、もやもやしている気持ちが水に流れ、泳いでいるうちに心が楽になる。そして、新しい考えが浮び、頭の中が整理されて、前に進む力が湧いてくるのだ。これを書いている今日も、泳いだ後、美しい秋空を見上げながら、体や気持ちが軽くなった自分に気づく瞬間がうれしかった。

皆さんも、自分を助けてくれる方法を見つけてほしい。私の場合は、水泳だ。自分の心を整える方法を知っていれば、きっと前に進む力と勇気が出る。最後に、自分自身を振り返るいい機会にもなるので、四字熟語を作ってみることをお勧めする。

お知らせ

特別授業による授業時間変更 **月**日(土) 12:00 ~ 13:55

特別授業として、補習校講師と全日校派遣教員との合同研修会を行います。

次のクラスは、授業時間が変更になりますので注意してください。

幼稚部2組・国際部中学年

小学部1年1組・2年2組・6年2組

それ以外のクラスは通常時間帯です。

学校配信メール

学校から家庭への配信方法の変更について準備を始めました。準備が整い次第、連絡をします。

※ 現時点で学校配信メールが届かないことがある場合、他のメールアドレスも登録できるため、学校にお知らせください。

全日校 学習発表会

****月**日(土) 9時~11時20分**
本校体育館

補習校保護者の皆様もお子様と
いっしょに、日本人学校全日校
児童・生徒による劇や楽器演奏
などの発表をご覧ください。

発表中の出入りはお控えください。

前期連絡表ホルダーの返却

一枚目保護者「署名・押印」欄に、
署名あるいは押印をし、表紙と連絡表の
2枚をホルダーに保存したまま10月末
までに、担任にご返却ください。

運動場、体育館遊び

授業時間外は、保護者の責任で子どもの安全を守っていただくようになっています。
おやつは、休み時間に教室で食べるようになっています。
スナック菓子・ガムは禁止です。
遊具を大切に使っているか、片付けたかを見届けてください。



With Kids

海外に住む子ども達の心の健康を サポートする臨床心理士の会

お子さん自身、保護者の方からの無料メール
相談を随時受け付けています。



<https://www.withkids-kaigai.com>



soudan@withkids-kaigai.com

<https://www.withkids-kaigai.com/ニュースレター>
(最新号 2025年9月号)

後期行事予定

2025年

11月15日

新入生学校説明会

月日

高等部・国際部高学年説明会

月日

2学期終業日

掲載できません。
学校にお問い合わせください。



事務ネコ

2026年

月日

3学期始業日

月日

公開授業日

月日

スポーツ休み

月日

漢字検定試験（希望者のみ）

月日

3学期終業日・修了式・卒業式
後期連絡表配付

報 告

着物クラブ

学校ボランティア教育活動

M.I.先生の指導による「着物クラブ」
二～四回目の練習が6月28日、8月23日、
9月20日にありました。
小学3年生から中学1年生が多い日には8名参加
し、保護者の方々にも協力をいただき、いっしょ
に浴衣の着付けを学びました。

「まつり」で着られるようになることを目標に
練習し、全員が自分で浴衣をよそおえるよう
になりました。

熱い思いで、複数回にわたり
着物文化をご指導いただいた
先生に、
心より御礼申し上げます。



芝刈りボランティア

6月28日(土)の放課後に、
高等部有志と保護者の方が、
暑い中芝刈りをしてくださいました。
7月5日には、中学部3年有志が
一生懸命草刈りを行いました。

おかげさまで校庭が美くなりました。
皆さま、ありがとうございました。



第2・3回 運営委員会

7月1日(火)、8月26日(火)に
開催されました。

- ・全日校・補習校から2学期学級編成や
今後の取組みなどの報告がありました。
- ・今後の運営について審議されました。

たなばた

季節文化交流

7月5日（土）、異学年で交流して活動しました。

幼稚部1組と中学部1年1組は、いっしょに立体感ある「貝殻つくり」の折り紙飾りを作りました。

幼稚部1組と小学部5年1組は、七夕の由来について紙芝居の朗読を聞きました。

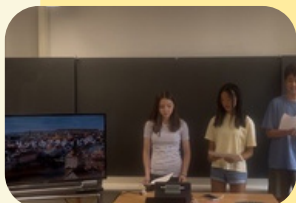
幼稚部2組、小学部1年、中学部1年2組は、体育館で紙芝居の朗読を聞いた後、短冊を飾りました。

中学部2年と3年は、半数ずつに分かれて合同で自己紹介と願いを紹介して、笹に短冊を飾り、日本の伝統行事に親しみました。



ジュネーブ日本語補習学校との 交流授業

5月から8月にかけて、ジュネーブ補習学校中学2年生との交流授業を行いました。プレゼンテーション発表を動画で撮影し、動画を見た感想を伝え合う活動でした。本校生徒はチューリッヒの名物料理や観光名所など街の魅力について、ジュネーブ校生徒はジュネーブの観光名所や補習学校について紹介しました。



「2校の違いがわかったのが興味深かった」という本校生徒からの意見や、「ぜひチューリッヒに遊びに行きたい」というジュネーブ校生徒からの感想がありました。聞き手を意識して発表の構成や資料を工夫する大切さを学び、他校同学年の生徒から感想や評価を得たことで自信につながりました。

授業参観・懇談会

8月30日に参観いただきました。子どもたちが落ち着いて学ぶ様子をご覧いただきました。



日本漢字能力検定 合格

2025年度第1回 日本漢字能力検定に合格しました。おめでとうございます。

5級	中1	A.	M.
10級	小3	S.	T.
	小2	M.	T.
		T.	B.
		Y.	M.



2026年度入学

入学募集説明会 (2026年4月入学)

2025年11月15日(土)
11:30 ~ 12:00

補習校/小学部・幼稚部・国際部

申込み制 ※詳細はHPをご覧ください

申込み期限: 11月7日(金)

申込みフォーム:

<http://forms.office.com/e/LkwPD3yrCD>



- ・入園・入学予定のお子様とお越しくださって結構です
- ・説明会の後、20分間の補習校授業参観があります
- ・事前にお申込みください

2026年度申請受付中

入学募集(2026年4月入学)

小学部1年 土曜9時・11時・14時
水曜15時45分クラス

幼稚部 土曜9時・11時・14時
水曜14時45分クラス

国際部 中学生・高校生クラス
(日本語能力試験受験可)

※ 国際部クラスについては、お問合わせください

入学申請フォーム

<http://forms.office.com/e/YE5VCkFuty>

- ・クラス分けは2026年1月24日に行います
- ・クラスが成立しない場合、ご希望に沿えない場合があります
- ・各クラス定員に達し次第、順番待ちとなります

2027年度入園・入学申請は、お待ちください

学校運営委員会主催

まつり 9月13日(土)

うどん、シロップ、肉巻きおにぎり、餃子、がんもどきにラーメンなどなど
たくさんのおいしい日本食に加えて茶道教室やゲームコーナー、
太鼓演奏にバルーンアート。盛りだくさんの一日でした。



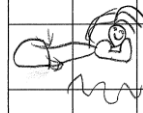
みんなでいっしょに楽しみました。すてきな笑顔がたくさん

子どもの広場

小学部一年一組

ぼく・わたしのすきなこと

	ら	く	そ	
	で	る	ぶ	ぼ
	す	ま	こ	く
		は	と	は
		か	が	
		っ	す	く
		こ	き	る
		い	で	ま
		い	す	で
		か		あ

	い	と	と	
	だ		が	わ
	か	み	す	た
	ら	ず	さ	し
	で	の	で	は
	す	な	す	
		か		お
		が	も	よ
		さ	ぐ	ぐ
		る		こ

	な	ひ	ひ	
	る	ア	く	わ
	か	ノ	こ	た
	ら	は	と	し
	で		が	は
	す	い	す	
		い	き	ひ
		お	で	ア
		と	す	ノ
		か		を

	の	ン	ひ	
	し	サ	く	わ
	い	ー	の	た
	か	ト	ガ	し
	ら	で	す	は
	で	ひ	き	
	す	く	で	ピ
		の	す	ア
		が		ノ
		た	コ	を

	も	な	と	
	ち	こ	が	あ
	が	え	す	た
	い	で	き	し
	い	う	で	は
	か	た	す	
	ら	う		う
	で	と	お	た
	す		お	う
		き	き	こ

	れ	と	す	
	い	い	き	ぼ
	だ	う	で	く
	か	と	す	は
	ら			
	で	レ	で	お
	す	ろ	う	え
		が	し	か
			て	き
	き	か	が	

	い	す	ん	
	い		に	ぼ
	か	は	の	く
	う	や	る	は
	で	く	こ	
	す	て	とし	
			がん	
		か	す	か
			ぎ	ん
		こ	で	せ

	イ	す	ゲ	
	ン	き	ー	わ
	を	で	ム	た
	し	す	で	し
	ま		あ	は
	ず	ホ	そ	
		ケ	ぶ	い
		コ	こ	と
		ロ	と	こ
		ッ	が	と

小学部一年二組

ぼく・わたしのすきなこと



	が	か	が	
	い	で	す	ぼ
	い	お	き	く
	か	よ	で	は
	ら	ぐ	す	
	で	と	。	お
	す		。	み
		。	き	ず
			。	ぐ
			。	もの
			。	ち
			。	な
			。	と



し	で	と	ん	
く	つ	か	と	わ
か	く	す	り	た
ん	る	き	。	し
い	と	で	う	は
る	も	す	り	
か	。	。	。	を
ら	と	じ	す	か
で	お	い	る	あ
す	い	ん	こ	さ

な	お	う	み	
だ	き	し	る	ぼ
か	く	。	の	く
ら	。	か	が	は
で	。	と	す	
ち	さ	い	き	ま
。	し	う	で	ん
	い	と	す	ぼ
	さ		。	う
	か	お	ど	を

	た	し	す	
	の	。	き	ぼ
	し	で	で	く
	い	ゴ	す	は
	か	。	。	
	ら	。	み	サ
	ア	を	ん	ツ
	す	す	な	カ
		。	る	で
		。	と	は
		。	。	は
		。	。	は

	き	す	を	
	も	。	き	わ
	ち	お	く	た
	が	ん	こ	し
	い	が	と	は
	い	く	が	
	か	を		お
	り	き	す	ん
	で	く	き	が
	す	と	で	く



	と	ふ	き	
	く	だ	で	ぼ
	べ	ん	す	く
	つ	の	。	は
	だ	め	お	
	が	な	い	コ
	ら	い	し	ー
	で	の	い	う
	す	で	の	が
	。	。	に	す

で	た	は	
す	と	。	わ
	。	き	ぬ
	に	り	し
	う	え	の
	れ	で	す
	し	す	き
	い	。	な
	カ	で	も
	う	き	の

	ら	す	
	で	き	わ
	す	で	た
		。	す
		。	は
		た	
		の	ピ
		し	。
		い	ノ
		か	か

が	お	か	
い	に	す	ぼ
い	あ	き	く
か	た	で	は
ら	。	す	
で	で	。	は
す		。	か
	。	き	せ
	。	も	が
	。	ち	か

小学部三年一組

ぼく・わたしの夏休み

ぼくは、石垣島^{がき}で台風をけいけんしました。風がとても強くて、雨もはげしくふっていました。

ぼくは、ろう下で風にあおられて、すべて転んでしまいました。それから、母と整形外科へ行きました。ほねはおれていませんでした。

ぼくは、夏休みに日本へ行きました。

新宿行きの都バスに乗っていたら、とつぜん、つ波けいぼうが流れてきました。とても大きな音でおどろきました。

母が、ロシアで大きな地しんがあったからだと教えてくれました。

わたしは、今年はじめて夏に日本へ行きました。セミは、「ミーン、ミーン」と鳴くと思っていたけれど、「セセセセ」と聞こえました。ツクツクボウシは、本当に「ツクツクボウシ」と鳴いていました。日本の夏は楽しかったです。

わたしは、夏休みに友だちのSちゃんと兄といっしょにえい画館へ行きました。えい画は悲しい話だったので、なみだが出てしまいました。今度えい画館に行くときは、しゅんくんといっしょに行きたいです。

わたしは、夏休みに日本の大島へ行きました。はじめてジェット船にのりました。そして、すき通っているすぐきれいな海で泳ぎました。

夜は、庭で手持ち花火をしました。とまった家には、大きなクモとムカデが出ました。



ぼくは、夏休みに日本へ行きました。東京にいる間、ゲームセンターへ何度も行きました。百円玉をたくさん使いました。さい後の百円玉で、ピカチュウがあるUF〇キャッチャーで、どきどきしながら四十センチのピカチュウが取れました。

ぼくは、今日ごみしょうきやく所を見学しました。

意外だったのは、もやすごみが少なかったことです。なぜかというと、ほとんどのごみはリサイクルされるからです。たとえば古新聞は、また新聞紙に使われます。



小学部三年二組

夏休みの日記

わたしは、夏休みに、おじいちゃんとおばあちゃんが住んでいるみやぎへ行きました。近くの海へ遊びに行って、魚をたくさんつかまえました。めずらしい白と黒のかにつかまえたとき、「すごい、こんなの見たことない。」と思いました。

ぼくたちは、七月十九日の朝早く、イタリアへ出かけました。イタリアで、二はくキャンプをしました。二番目にとまった場所では、友だちに会いました。その次の日、プロヴァンスへ行きました。プロヴァンスには、四日とまりました。

わたしは、二回てんするジェットコースターにのりました。上に上ったときはわくわくしたけれど、下に下ったときはこわかったです。楽しかったので、もう一回のりたいと思いました。

ぼくは、夏休みに日本へ行きました。はやぶさにのり、北海道へ行きました。おかし工場を見学しました。その後、東京でディズニーシーへも行きました。新しいエリアの3Dで見られるピーターパンが、とても楽しかったです。



わたしと妹とじいじの三人で本屋にいたとき、じいじがたおれました。わたしはびっくりして、助けをよびました。じいじのけいたいでお母さんに電話をかけると、すぐに来てくれました。わたしは、みんなからとてもほめられました。じいじは、もう元気になりました。

わたしは、お父さんといっしょに、原じゅくにあるサモエドカフェというドッグカフェへ行きました。犬には、それぞれ名前があり

ました。すきだった犬は、「そばろ」という名前でした。でも、みんな同じ見た目だったので、だれがだれだか分かりませんでした。

中学部一年一組

補習校紹介

補習校のいいところ

補習校には、たくさんの魅力があります。ここでは私が特に好きな三つのことを紹介します。

一つ目は「学ぶ環境」です。学校には、体育館、運動場、家庭科室もあります。家庭科室では、料理を学ぶこともあります。そして何より、幼稚園児用の小さなトイレがあるのです。ぜひ、探してください。

二つ目は「運動会」です。小学四年生から中学三年生までがバトンをつなぐチーム対抗リレーは圧巻です。

三つ目は「先生」です。補習校には優しい先生ばかりです。わかりやすく教えてくださいます。

毎週補習校に通うのが楽しみです。これからも、いろいろなことにチャレンジしたいです。



補習校の紹介

補習校では多くのことを学びました。その全てをお伝えしたいのですが、今回はその中でも特に学んでよかったと思った三つを紹介します。

一つ目は、日本語が上手に話せるようになることです。補習校に通い始めてから、ぐんと語彙力が上がった気がします。

二つ目は、作文です。中学部では毎週作文を書くのですが、普段使わない熟語を学ぶので、とてもうれしいです。

三つ目は、漢字の読み書きです。私は日本語を学ぶ上で漢字学習はとても大切だと思っています。そして、何より漢字がすらすら書けることはカッコいいと思っています。

皆さんも、ぜひ補習校に来てみてください。

補習校って、こんなに楽しい

通ってみて気づいた補習校のいいところを三つ紹介します。

一つ目は、iPadがあることです。iPadで調べ学習、クイズレット、カフートをすることができ、とても楽しいです。

二つ目は、休み時間です。休み時間に友達とお菓子を交換したり、鬼ごっこをしたりします。休み時間は一瞬で終わると感じるくらい楽しい時間です。

三つ目は、避難訓練です。毎年、その時間帯の最高学年が劇をして避難の方法をわかり

やすく伝えてくれます。私もいつか劇をしてみたいのです。

補習校に通って、日本語が上手になったと思います。これから楽しく勉強を続けていきたいです。

補習校の紹介

私が補習校に通う中で、多くのよさに気がつきました。その中から、特に心に残っている三つのことを紹介します。

一つ目は「行事」です。例えば、習字の授業、夏祭り、七夕などいろいろあります。夏祭りでは、日本の食べ物やゲームがあります。まるで日本にいるようです。

二つ目は「教科書」です。日本と同じ国語の教科書を使っています。そのため、日本に帰っても同じ学年の授業についていくことができます。

三つ目は「卒業式」です。日本と同じように在校生からの演目や卒業証書の授与があります。そして、中学生と高校生は壇上で卒業スピーチを行います。先輩方の話に毎年感動します。

補習校に通う前は少し不安もありましたが、今では補習校が大好きです。これからもたくさん思い出を作りたいです。



たくさん思い出が詰まった学校

補習校には、毎週楽しいことがあります。

ここでは補習校の魅力を三つにまとめてお伝えします。

一つ目は、何と言っても友達です。この仲間に出会うために学校へ来ていると言っても過言ではありません。

二つ目は、図書室です。学校には五千冊の本があり、私たちは毎週本を借りることができます。

三つ目は、幼稚園から高校生まで通えることです。合計十四年間も通い続けられるのはすばらしいと思います。こんなに長く日本語を勉強できる学校は補習校しかないと思います。

補習校は私にとって、とても大切な場所です。これからも、この学校でたくさん学んで成長していきたいです。

中学部一年二組

情報を整理して説明しよう

身の回りにある道具を改めて見直し、その知恵や工夫をわかりやすく説明する文章を書きました。

私の修正テープの特徴

修正テープは、紙に書くときに間違いを直すための道具だ。私が今、持っている修正テープは、便利でとても気に入っている。本体

と詰め替え用テープから成り、先たん部分から白いテープが見える。その白いテープを下に向けて、書き間違えた所に当てて引くと、その場所に白いテープが貼り付いて、その上から書き直せる仕組みだ。

手に取ってみると、軽くて持ちやすい。また、本体の色は青で、すけて中が見えるので、テープがどのくらい残っているのかわかる。他の修正テープは、詰め替えられないが、これは詰め替えられるので長く使える。他にも、テープが長くて、よじれることもなく使いやすい。

このように、今、私が持っている修正テープは、とても使いやすいだけでなく、詰め替えることができるので、環境にとっても優しい。

携帯電話

携帯電話は、人に連絡するための道具です。もともと、電話は、遠くにいる人と話をする道具でした。それにバッテリーが付いて、持ち運びができるようになりました。どこにいても、だれかと話ができるのが携帯電話です。

最近では、きれいな画面が付き、インターネットなどのさまざまな機能が加わり、携帯電話は、電話を超える存在になりました。例えば



ば、カメラで写真を撮ることが出来ます。ビデオ通話ができます。A-1が文章を作ってくれます。アプリでゲームができます。学習プログラムもあります。料理の作り方も何でも教えてくれます。携帯電話は進化し続け、これまでの電話とは違う未来の道具になりました。

この未来の道具は、正しく使うことが大切です。十歳以下の子どもがこの道具を使うことは危険だと思います。私も使い方に気を付けて、携帯電話を使用したいです。

便利な修正テープ

修正テープとは、書き間違いを隠して、修正するための道具です。白いテープを貼り付けることで、上から書き直すことができます。この修正テープは、中の歯車が回転することでプラスチックケースの中から出てきます。

修正テープは、修正ペンより手軽で、乾くのを待たずに書くことができます。また、軽い力で引き出せ、紙にしっかり密着し、はがれにくいので、上から書くのが楽です。修正ペンのように、おらになったり、はみ出したることができるがなく、広い範囲も平らに修正することが出来ます。たるみ防止機能により、テープがたるんで使いにくくならないようになっています。ヘッド部分にカバーがあるので、テープの汚れを防いでくれます。これらの工夫により、修正テープは使いやすく、きれいに修正できるようになっています。

消せるボールペン（フリクション）

スイスの小学校では、フリクションは欠かせない文房具だ。少し前までは、万年筆が使われていたが、今ではほとんどの生徒がフリクションを使っている。

フリクションは、ペン先とは反対側に固いゴムの部分が付いている。このゴムの部分でこすると、書いた部分が消えるのが大きな特徴だ。また、そのときに、消しやすが出ないという長所もある。万年筆も、訂正用の特別なペンで一度だけ消して、書き直すことができる。この点、フリクションは同じペンで、何度でも消して訂正できる。

さらに、フリクションの色は、万年筆のような青、黒だけでなく、カラー十二色のほか、蛍光色やパステルカラーなどもある。多様な色を選べるのも、人気の理由であると思う。

シャープペンの芯ケース



シャープペンの芯ケースは、シャープペンの芯が折れずに、安全に保管するための道具です。僕の持っているケースは、本体を持って、指で下に下ろしてロックを解除し、そのまま右にスライドし、芯を取り出すという仕組みです。

このケースを手にとってみると、最初は開けにくいですが、二回目からはスムーズに片手で開けられます。ケースを縦に持ったまま開けられるので、芯がこぼれずに一本ずつ取り出せます。また、とても軽いので、どこにでも持っていくことができます。色は、いろんな種類があり、材料はプラスチックです。シャープペンの芯ケースは、だいたいどこにでも売っていると思います。

このように、僕が発見したシャープペンの芯ケースの使いやすさの理由は、軽くて簡単に片手で取り出せることにあると思います。

鉛筆

鉛筆は、文字を書いたり、絵を描いたりするときに重要な道具です。鉛筆は、芯の部分と、その芯を支えたり、保護したりするための軸の部分があります。鉛筆には、H系とB系があります。H系は、薄い線を書くことができます。B系は、濃い線を書くことができます。それにより、絵を描くときに、濃さを使い分けることができます。

また、鉛筆は、消しやすく、跡もあまり残らないので、修正しやすいです。鉛筆の芯が短くなると書きにくくも、削ればいつでもとがった芯先になります。

このように、鉛筆の使いやすさの秘密は、芯が折れないために保護する軸と、濃さによって使い分けることができることと、削れば常にとがった芯先にできることです。



高等部 一・二年

自由に綴る エッセイ・創作

お勧めスーパード

今年の夏休み、私は福岡に住む祖母の家で一か月間過ごした。祖母は健康オタクとっていいほど食事に気をつけ、毎日健康的な生活を送っている。祖父の足は筋肉がむきむきだ。それは毎朝筋トレを行い、さらに真夏でも二時間歩いているからだ。また祖母はとても料理上手で、食事の際には七品以上の栄養満点のおかずを作ってくれる。

毎朝起きると、テーブルには祖母が用意した朝ごはんが並んでいた。ヨーグルト、フルーツ、ゆで卵、そしてスムージーだ。スムージーに入っている野菜や果物の多くは、祖父の畑で収穫したものだった。最初に飲んだときはとても苦かったが、時間がたつにつれて慣れていった。そして、飲み続けて一週間もたたないうちに私の体に変化が起きた。高校のテスト期間中にできたニキビがすっかりなくなったのだ。

日本に行く直前まで、私はテスト勉強に追われ、ストレスを感じたり夜食を食べたりし、不健康な生活をしていた。そのせいでニキビはなかなか治らなかったのに、祖母の家ではあっという間に治ったことに驚いた。スイスに戻ってから、祖母を見習って、朝にスムージーを飲むことにした。祖父

と同じ材料は手に入らなかったが、あるもので工夫して作っている。そのおかげで、高校でまたテスト勉強が始まった今も、ニキビはできていない。改めてスムージーのすごさに気づかされた。ぜひ、読んでいる皆さんにもお勧めしたい。

思い出話しか

カラスと話してたね。なんて言ってたっけ。何か、いつも通り中身のないことを話してたよね。違うかな。よくわからないな。覚えてないよな。

あれ、チャイムが鳴ってる。鳴ってた。あの時はなんだっけ。いっしょに遅刻しようって、決めたんだっけ。これもチャイムじゃなくてカラスが泣いてるだけだよ。うるさいよな。

嫌な予感は、してなかったんだ。突然すぎたから。予感なんかしてなかったよ。もう心たちも踊らないかな。踊れないか。踊れないよな。あれもこれも夏風邪のせいかな。いいや違うな。夏風邪は君のほうで。夏風邪じゃなかった。なんだっけ。

そうだ。違ったんだ。もうこの話は終わりにしよう。

ああそうだ。カラスの話をしよう。カラスは自分のことが嫌いなんだ。雨上がりの水たまりと目が合う。

君とは合わなかった。あの時から一度も合わせてくれなかったね。違う。合わせられなかった。

現実逃避はやめにしよう。なんだっていい

じゃないか。君はもう目を合わせられないし、いっしょに現実も見られないんだから。君はもうカラスと話せない。

夏風邪じゃなかったね。

カラスは大人になったよ。

ああもうこの話は終わりにしよう。ああもっと楽しい話をしよう。共通の話だと、もう

思い出話しかないね。それとも、もうカラスの話には飽きたかな。

次はいつ会いに来ようか。花を供えに。線香をあげに。

